

会 議 録

1 会議の名称	平成30年度 石岡市廃棄物減量等推進審議会
2 開催日時	平成30年5月9日(水) 午後2時00分から 午後3時00分まで
3 開催場所	石岡市役所 本館1階大会議室
4 出席した者の氏名	(委員) 中野委員, 殿塚委員, 池田委員, 鎌田委員, 富田委員, 吉岡委員 大塚委員, 高野委員, 三浦委員, 大槻委員, 中島委員, 吉野委員 助川委員 (事務局) 齋藤部長, 荻沼課長, 岡野係長, 富田主任
5 議 題	(1) 石岡市指定ごみ袋デザインについて (2) 古布分別回収の実施状況について (3) その他
6 審議の内容	議事録のとおり
7 担当課の名称	生活環境部生活環境課

1. 開 会

2. あいさつ

3. 委員・事務局職員紹介

4. 議 事（大槻会長により議事の進行）

（1）石岡市指定ごみ袋デザインについて

事 務 局：資料1に基づき説明

委 員：デザインを変更すること、ごみ袋のたたみ方を変更することで、現在の価格よりも高くなることはあるのか。

事 務 局：デザイン変更、たたみ方変更での価格への影響はないことを業者に確認しています。

委 員：今後検討して貰いたい件として、たたみ方の向きがある。現在のたたみ方では集積番号・氏名を記入する欄が取り出しをしてからでないと記入ができなくなっている。もっと簡単に記入ができる様に工夫をして貰いたい、価格への影響はあるか。

事 務 局：今後、参考にしていきたいと思います。価格への影響については業者等に確認をしないとわかりませんので、今後の審議会でご連絡いたします。

委 員：デザイン案の中にプラスチックの表記がないのはなぜか。

事 務 局：プラスチックごみにつきまして、八郷地区におきましては回収日を設けて分別回収をしています。八郷地区の方でも、現在、石岡市指定ごみ袋を使用している方もおり、今後も使用ができる様にするため、このようなデザイン案となっています。

委 員：英語表記について、捨てるものの名称を記載しても良いと思う。また英語表記の分別ガイド等もよいと思う。

事 務 局：今後、参考にしていきたいと思います。

委 員：そもそもデザインに種類や捨て方を記載する必要があるのか。収集日カレンダーや分別ガイドを見て、ごみを捨てるのではないのか。

事 務 局：ごみ袋に分かりやすく捨てられるものを記載して欲しい、とのご意見や苦情もあるため、今回デザインの変更を検討しているものとなります。

委 員：新ごみ処理施設による広域化での統一ごみ袋はできるのか。

事 務 局：広域化によるごみ袋については、未だ何も決まっておられません。各市町村で作成するのか、統一のものがいいのか、いずれの方向性も未定の状況とな

っています。

委 員：デザインについてではないが、ごみ袋に氏名を記載しないで集積所に捨てた場合はどうなるのか。

事 務 局：回収しないルールとなっています。

委 員：集積所に外国語表記のパネルを設置してはどうか。

事 務 局：今後、参考にしていきたいと思います。

(2) 古布分別回収の実施状況について

事 務 局：資料2に基づき説明

委 員：古布分別回収の広報折り込みが、わかりやすくとても良かった。次回以降の回収前にも是非折り込みをして貰いたい。

事 務 局：検討したいと思います。

(3) その他

- ・エコショップ認定制度の推進について

事 務 局：資料3に基づき説明

委 員：最近のコンビニ等ではごみ箱を無くしている店もある。その分は当然市民等の負担になる。家庭用のごみを受け入れて欲しいわけではなく、例えば、外で買って外で飲食したもののごみの一部を受け入れて貰うことは、悪い取り組みではないと思う。いきなり条例化は難しいにしても、啓発を進めていくことは良いことだと思う。

事 務 局：今年度については、市内店舗等に啓発活動を行い、認定ができる様に推進していきます。

事 務 局：出席の皆様方につきましても、関係団体等に啓発活動の程、ご協力をよろしくお願い致します。

4. 閉 会